

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和6年3月28日（木）定例会		活動場所	篠井町	
活動内容	檜丸太皮むき作業				
参加者	大出 忠	平野 昭夫	三輪 健治	村田 鉄三	藤沼 力
	原田 昌廣	奈良 忠男	佐野 久雄	下田 克明	柴野 美佐子
	田村 榮	箕輪 幹夫	池田 正夫		

篠井町の山林に集まること三度目。伐採した檜丸太の皮むき及び檜丸太の半割作業を行った。この目的は次年度予定している旧堰跡の腐食した丸太橋の改修と上流の通称広場のベンチ改修作業の事前準備である。今回は女性の協力者もあり、また檜材を提供してくれた阿久津茂さんも顔を見せていただき作業は順調に捗った。



丸太半割作業の能率化を図る治具「馬」が登場した。平野昭夫氏考案の鉄製の治具は丸太材を安定した位置に固定させチェーンソーの移動がよりスムーズに操作できるアイデア作品である。この治具のお陰で半割作業が順調に捗ったことは言うまでもない。

半割した丸太材は阿久津氏の了解を得て川淵の邪魔にならない位置まで運んだ。今後移動させる予定である。

